

## 【巻頭言】

## 年頭のご挨拶



会長 玉田 彰(53 回生)

新年あけましておめでとうございます。令和4年の新春を迎え皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。本年もどうぞ学友会活動にご協力のほどお願い申し上げます。

昨年は新型コロナ感染拡大の影響により、総会をはじめ学友会活動の大半が中止もしくはリモート開催となりました。会長の私も各支部の皆さんや母校の先生方、学生さんとの交流の場を失い、とても寂しい思いをしております。新型コロナウイルスの感染状況はワクチン接種が功を奏したのか昨年の8月をピークに大幅に減少し、

私たちの医療現場も落ち着きを取り戻しつつあります。私が仕事帰りに目にする阪急嵐山駅前の有名旅館も連日にわたり全室に灯りがとまり、安堵しているところです。今年は「ウイズコロナ」ではなく「アフターコロナ」に専念し、少しでも以前の生活を取り戻したいものです。

今年は私にとっては特別な年となります。44年間お世話になった大阪の病院で退職を迎えます。学生時代3年の秋、同級生の就職先がポチポチ決まり始め、少し焦り始めていた私に山田先生が「大阪にええ企業病院があるから行ってみたら」とお声掛け頂き、西谷先生からも「あそこの技師長はすごく良い人やから間違いないわ」とのアドバイスも頂き、二つ返事で就職先を決めたことを思い起こします。当時はライバル校も少なく、先生方のお力添えだけで苦勞することなく就職先が決まるケースもあり、古き良き時代に心より感謝しております。当時のことを懐かしんでいたら、ふと自分の初任給が気になったので人事室に無理を言って調べてもらったのですが、私の初任給は10万円ちょいだったそうです。最近の初任給が20万円前後なので40年2倍という事になります。やはりここ20年余りの日本経済の停滞により、初任給がずっと据え置き状態となっているのでしょうか。因みに44年前のトヨタカローラの新車価格は85万円、タクシーの初乗り運賃は380円、たばこ(20本入り)1箱は150円、現在はカローラが230万円、タクシーが680円、たばこが600円です。現在の初任給が良いのか悪いのかは皆様のご判断にお任せしておきます。

退職を目前に控え現在の心境を申し上げますと、後悔していることは沢山ありすぎるので触れないことにして、まずは44年間、大病を患うことなく職務を全うできたことを素直に喜びたいと思います。そして診療放射線技師という職業を選択したことを誇りに思います。さらに放射線技師になった時期が絶妙のタイミングだったと思っています。私たちの業界がデジタル化に移行する約10年間を経験できたからです。暗室作業に始まり一般撮影では撮影条件に悪戦苦闘しながらも、何とか独り立ちできそうになった2年目に突然X線CTが導入されることになったのです。そしてそれから僅か10年足らずの間にMRIやCRまで導入され、私たちの業務はほぼすべてがデジタルに置き換わることになりました。これは正しく明治維新に匹敵するとの思いでしたが、今となっては大変貴重な経験をさせていただき、技師人生の最たる思い出となりました。

私事はこれくらいにして、皆さんはハワイのNo Rain, No Rainbowということわざをご存知でしょうか。直訳すると「雨が降らなければ、虹は出ない」となり、意味合いとしては「辛いことの後にはきっと良いことがある」となります。日本語で言えば「苦は楽の種」とのニュアンスでしょうか。私たちは全世界レベルで一昨年从去年にかけて、新型コロナ感染拡大という雨ならぬ嵐のような恐怖を味わいました。そして、これまでに経験のない不自由な生活を強いられました。

それゆえにこそ今年は美しい虹が見られるものと信じて疑いません。私の虹は小さな虹で恐縮ですが、30年余り仕事帰りに通い続けた行きつけの飲み屋さんに復帰することです。そして学友会の虹は新しくなった「あづまや」でバーベキューを、さらには支部総会や母校の行事が以前のように対面で開催できる日を待ち望んでいます。結局は私自身も学友会も医療業界も社会も、今現在の虹はコロナ以前の生活を取り戻したいということなのでしょうか。学友会の皆様にも各々の素晴らしい虹が見られること祈念して巻頭言を結びます。

以上